7. 参考資料

7.1 北信太駅前整備基本計画 策定経緯

		まちこ	づくり懇談会	F	宁内会議	その他
平 成 29 年	8月			8/8	第1回	
	9月	9/5	事前説明会			
	10月					自由通路利用調査
	11月					駐輪状況調査 駅周辺住民アンケート
	12月	12/26	第1回	12/6	第2回	parearrearrearrearrearrearrea
	1月					
	2月			2/21	第3回	
	3月	3/26	第2回			
平 成 30 年	4月					
	5月					土地所有者等の意向調査
	6月			6/18	第4回	
	7月	7/17	第3回			
	8月					8/31 地元説明会
	9月					
	10月					
	11月	11/15	第4回	11/1	第5回	
	12月					
平 成 31 年	1月			:		北信太駅前整備基本計画
	2月					(素案)のパブリックコメント
	3月	●/●	第5回			
北信太駅前整備基本計画 策定					策定	

※庁内会議関係課:政策企画室、いずみアピール課、商工労働室、文化財振興課、道路河川室(交通担当)

7.2 JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会設置要綱

JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会設置要綱

(設置)

第1条 北信太駅前広場及び北信太駅前線の整備を踏まえ、JR 北信太駅周辺にふさわしい有効的な土地利用及び交通結節の拠点としての基本的な計画(以下「北信太駅前整備基本計画」という。)を検討するため、JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会(以下「懇談会」という。)を設置する。

(所掌事項)

- 第2条 懇談会は、次の各号に揚げる事項について検討する。
- (1) 北信太駅周辺地区の整備計画に関する事項
- (2) その他、目的を達成するために必要な事項

(検討対象地区)

第3条 検討対象地区は、別図に定める区域を基本とする。

(組織)

第4条 懇談会は、別表に揚げる委員をもって構成する。

(オブザーバー)

- 第5条 会議において地域の公平性を保つため、別表に揚げるオブザーバーを置くものとする。
- 2 オブザーバーは、この要綱に基づく助言又は指導を行うものとする。

(委員の任期)

第6条 委員及びオブザーバーの任期は、北信太駅前整備基本計画を策定するまでとし、 その間、各校区・町会の長等が交代した場合でも、原則変更しないものとする。

報價)

第7条 委員及びオブザーバーへの報償は無償とする。

(会議)

第8条 懇談会の会議は、事務局が招集し、事務局が運営する。

(傍聴)

第9条 懇談会は、和泉市審議会等の設置及び運営に関する規則第12条及び第13条 に準じて傍聴することができる。

(事務局)

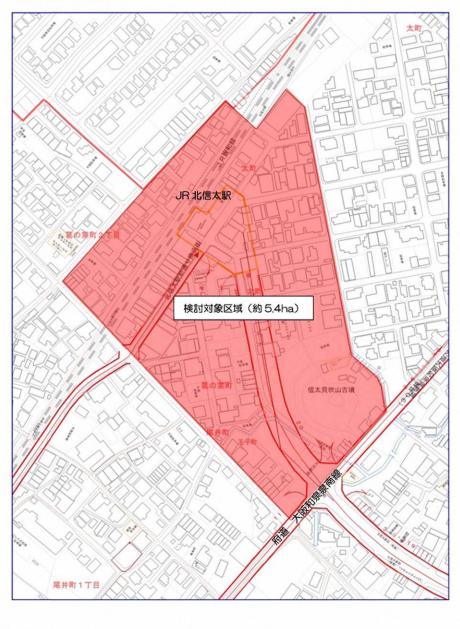
- 第10条 懇談会の事務局は、まちづくり所管課とし、懇談会に係る事務は、同課において処理する。
- 2 事務局は、懇談会の運営に関し、必要があるときは関係課の出席を求めることができる。

(その他)

第11条 この要綱に定めるもののほか、懇談会の運営に関し必要な事項は、事務局を 所管する部長が定める。 附 則

- 1 この訓令は、令達の日から施行する。(平成29年12月18日)
- 2 この訓令は、北信太駅前整備基本計画の策定をもって廃止する。
- 3 この訓令は、令達の日から施行する。(平成30年3月20日)

別図 (第3条関係)



別表 (第4条関係)

委 員

選出区分		摘 要(要網制定時)		
		信太校区会長		
	校区	鶴山台北校区会長		
		鶴山台南校区会長		
		王子町会長		
		王子町宮本町会役員		
		太町町会長		
		聖ヶ岡町会長		
	【信太校区】 町会・自治会	葛の葉町会長		
地		葛の葉団地自治会長		
域	则云"日心云	尾井町町会長		
		尾井町山ノ谷町会長		
		上町町会長		
		昭和団地自治会長		
		葛の葉町東自治会長		
	駅前商店関係	商店街照明管理団体代表(自主組織)		
	【信太校区】			
	校区推薦者	校区推薦者 計5名		

別表(第5条関係)

オブザーバー

選出区分	概 要		
地域精通者	信太校区顧問		
地域相理自	行政経験者		

7.3 JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター



JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会

ニュースレター

一使いやすくて住みやすい 和泉市北の玄関口のまちづくりー

◇JR 北信太駅周辺地区のまちづくりに向けた議論を始めました!

- ●北信太駅は、和泉市の北部に位置しています。また、 和泉市の阪和線の駅の中で最も大阪側に位置する北 の玄関口となる駅です。
- ●駅周辺は、閑静な住宅街が広がっているほか、信太貝 吹山古墳や信太森葛葉稲荷神社が立地するなど歴史 的な側面も有しています。
- 方で、府道大阪和泉泉南線から駅までのアクセス道路や駅前広場が未整備であるなど、様々な課題を抱えています。
- ●そこで本市では、アクセス道路や駅前広場などの整備に加え、北部地域の玄関口である北信太駅周辺地区全体を対象にしたまちづくりを進めるために、「北信太駅前整備基本計画」を策定することとしました。
- ●計画の策定にあたっては、まちの将来像や地区の課題解決に向けた各種取組などについて、地域の方々と共に考えていくために、北信太駅周辺地区の校区長や町会長をはじめとする方々を中心に、「まちづくり懇談会」を設置することとしました。

平成 29 年 9月5日 2017

まちづくり懇談会設立

平成 29 年 12 月頃予定 【第1回】 北信太駅周辺の整備目標に ついて

平成 30 年 3 月頃予定 【第2回】 まちづくりの基本構想について

平成 30 年 9 月頃予定 【第3回】 整備にあたっての土地利用の 方針について

平成 31 年 1 月頃予定 【第4回】 北信太駅前整備基本計画の 策定について

平成 31 年 3 月 「北信太駅前整備基本計画」策定予定

◇JR 北信太駅周辺の状況



図 JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第 1 号(1/2)

◇「北信太駅前整備基本計画」策定に向けて説明会を実施しました

- ●平成29年9月5日に北部リージョンセンターにおいて、 北信太駅周辺の校区長や町会長をはじめとする方々に 対して「北信太駅前整備基本計画」に関する説明会を実 施しました。
- ●今後のまちづくりについて、地域の方々と共に考えていく「まちづくり懇談会」の設置が決まりました。第1回は平成29年12月頃に実施する予定です。
- ●ファシリテーター (話し合いの進行役) として、学識経験者を交えて進めることになりました。



-説明会で頂いた主な意見-

- ●計画策定のプロセスについて
- ・地域住民と駅利用者双方の声をしっかりと 把握してほしい。
- ・できることから着実に実行してほしい。
- ●北信太駅周辺の課題について
- ・北信太駅南側の踏切で渋滞が発生していて、 小学生の通学の際に危険。
- ・道路が狭く、特に雨の日には、たくさんの 送迎の車が駅前まで入ってくるので危険。
- ●整備方針について
- ・和泉市の北の玄関口としてふさわしい駅前にしてほしい。
- ・北信太駅を利用する身としては、バスやタク シーが駅前まで乗り入れられることが重要。
- ・防犯対策として交番を設置してほしい。

◇北信太駅周辺の駐輪場や自由通路の利用実態を把握する調査を実施します

●平成29年10月18日(水)に、以下の2つの調査を実施します。調査実施にあたって、ご迷惑にならないよう努めますので、ご理解の程よろしくお願い致します。

※雨天時は10月25日(水)に延期する場合があります。

【北信太駅周辺駐輪状況調査】腕章と安全チョッキを着用した調査員が、各駐輪場及び道路上を巡回し、 駐輪されている自転車台数を計測します。

【北信太駅自由通路利用調査】腕章と安全チョッキを着用した調査員が、北信太駅の東口・西口改札付近に座って、自由通路の利用状況を計測します。

(※混雑時には適宜立って計測します)

◇地域の方々の意向を把握するアンケート調査を実施します

- ●地域の方々の声を幅広く把握するため、無作為で抽出した方々(<u>信太校区、鶴山台北・南校区</u>)を対象に、10月中旬にアンケート調査を実施します。
- ●調査結果は統計的に処理し、個人を特定することはいたしません。お手元に調査票が届いた方はぜひご協力をお願いします。
- ●なお、北信太駅前整備に関しまして、ご意見等がある方については、市のホームページで受付けておりますので、市ホームページ内で、「北信太駅前整備」と検索ください。
- ※都市計画道路内に土地や建物をお持ちであったり、お住まいの方などに対しては、平成30年4月頃に別途、調査を実施させていただく予定です。

【お問い合わせ】

和泉市 都市デザイン部 道路河川室(内 1476) E-mail:douka@city.osaka-izumi.lg.jp

都市政策課(内 1431) E-mail: tosei@city.osaka-izumi.lg.jp

TEL: 0725-41-1551 (代表) / FAX: 0725-43-1348

(発行日:平成29年10月)

図 JR北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第1号(2/2)



JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会

ニュースレター

第2号

一使いやすくて住みやすい 和泉市北の玄関口のまちづくりー

◇第1回まちづくり懇談会を開催しました!

- ●平成 29 年 12 月 26 日 (火)、第 1 回まちづくり懇談会を開催しました。
- ●会の冒頭には、辻市上から「地域の方々からの意見をしっかりと聞いて、地域に求められている計画を立案していきたい。」とのお言葉をいただきました。
- ●この懇談会には、北信太駅周辺地区の住山の代表者の方々をはじめと した、21名の方が参画しています。ファシリテーター(話し合いの進 行役)として、大阪市立大学の内田教授を中心に議論を進めました。
- ●第1回目となる今回は、下記の調査結果や整備目標(素案)とまちづくり基本構想(素案)を基に、委員の方一人ひとりからご意見をいただきました。



▲辻市長のあいさ



▲懇談会の様子

【報告①】北信太駅周辺利用状況調査結果

●平成29年10月18日(水)に「北信太駅周辺駐輪状況調査」と「北信太駅自由通路利用者数調査」を実施しました。

北信太駅周辺駐輪状況調査結果

- ●北信太駅周辺の駐輪場の駐輪可能台数は約1,800台でした。駐輪場利用台数については、最大で約1,100台であり、駐輪場の収容台数には余裕があることがわかりました。
- ●路上駐輪の状況についても調査しましたが、駐輪場 不足による路上駐輪は発生していない状況でした。

北信太駅自由通路利用者数調査結果

- ●北信太駅の自由通路利用者数は約5,000 人/日で、 もっとも多い7時台では1時間あたり約1,000 人が 利用していました。
- ●方向別の通行量は、駅東側から天王寺方面への駅利 用が大半を占めています。

【報告②】周辺住民アンケート調査結果

●信太校区及び鶴山台北・南校区の住山の方々 (無作為で 1,400 名抽出) に対して、平成 29 年 10 月 17 日 (火) ~11 月 1 日 (水) にかけ て、北信太駅前整備に関するアンケート調査を 実施しました。

北信太駅周辺の問題点について

●北信太駅周辺の問題点としては、「道が狭く歩行者と自動車が交錯して危険である。」について、回答者の8割以上が問題であると回答しています。

北信太駅周辺のまちづくりのイメージについて

●まちづくりのイメージとしては、「バスやタクシーなどの公共交通が利用しやすい交通利便性の高いまちづくり」について、回答者の約8割が重要であると回答しています。

◆利用状況調査及びアンケート調査の結果について

報告①・②の調査結果の詳細は、市のホームページに公開されている、第1回まちづくり懇談会の資料を で覧ください。

★北信太駅前整備に関する情報は、市のホームページにて『北信太駅前整備』と検索してください

図 JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第2号(1/4)

【議題①】整備目標(素案)について



北信太駅周辺が抱えている問題を解決するための整備目標(素案)について、意見交換を行いました。

1. 誰もが円滑に移動できる

まちづくり

・和泉市の北の玄関口として、鉄道やバス、タ クシーなどの地域公共交通を誰もが気軽に利 用できる環境の整備を目指します。

3. 日常生活の拠点となる

まちづくり

・主に地域住民の方々が気軽に集い、日常生活で利用できる沿道の生活利便機能や賑わいを備えた環境の整備を目指します。

2. 誰もが住みやすい安心・安全 のまちづくり

・生活道路や通学路の安全性を高めたり、バリアフリー化を進め、誰もが安心して暮らせる 環境の整備を目指します。

4. 地域の魅力を感じる

まちづくり

・信太貝吹山古墳や葛葉稲荷神社をはじめと した豊富な地域資源を活かした、歴史・文化 を感じることができる環境の整備を目指します。

-頂いた主な意見-

現状の駅前は、幅員が狭いうえに歩道がなく、自動車の交通量も多いため、小さい子どものみで利用するときに怖いという思いがある。駅前広場整備にあたっては、使いやすさと高齢者や子どもの安全を両立してほしい。

北信太駅南側の踏切は幅員も狭く危険であり、車いすやベビーカーの方が踏切を利用しているのは問題である。

整備目標の項目は、抽象的であり、議論をするのが難しい。具体的な整備内容が提示された段階で、やっと議論できると思う。

整備目標の「4. 地域の魅力を感じるまちづくり」について、「地域の魅力」という言葉は抽象的である。この点を具体化してほしい。例えば「良好な住環境の保全・創出」という視点を盛り込んだ方がいいのではないか。

まず「1. 誰もが円滑に移動できるまちづくり」と「2. 誰もが住みやすい安心・安全のまちづくり」の達成が必須であると思う。「3. 日常生活の拠点となるまちづくり」と「4. 地域の魅力を感じるまちづくり」は整備目標1、2が達成できたうえで考えることだと思う。



- 今後の方針-

- ・整備 | 標を基に、短期的な取組と | 期的な取組などを整理し、今後、整備スケジュール (案) について、検討を行います。
- ・整備目標には、北信太駅周辺の歴史や伝統を、出来るだけ具体的に表現します。

図 JR北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第2号(2/4)



北信太駅周辺の信太山駅や富木駅等と比べて、北信太駅の利用者数はどのくらいの規模なのか。将来の整備イメージを想像するために、北信太駅と同規模の駅の事例を示してほしい。

駅前の広さが分かりにくい。将来の整備イメージを「見える化」してほしい。また、駅前広場の 範囲は、すでに確定しているのか。

今後、北信太駅前で必要と考えられる機能も検討しながら、都市計画区域として決定されている 駅前広場の範囲についても検証していきます。

賑わいゾーンとしてピンク色で着色されているが、具体的なイメージを教えてほしい。

(都)北信太駅前線の整備により、車のアクセス動線が確保できるため、例えば、現在の道路を一方通行や歩行者優先にすることで、賑わいを創出することも考えられる。ただし、周辺住以の方々の利便性も確保する必要があるため、様々な意見を踏まえて、今後、検討していきます。

送迎の自動車に対応することは重要だと思うが、それを前提に駅前広場を検討すると、地元への負担が大きくなると思う。しかし、自家用車でのアクセスも最低限は確保してほしい。

(都)北信太駅前線ができて送迎の自動車や路線バスが駅前まで入れるようになるのはいいことだが、送迎の自動車が(都)北信太駅前線以外の周辺の道路に入ってくることを懸念している。



-今後の方針-

- ・次回の懇談会では、北信太駅と同規模の駅における整備事例を紹介します。
- ・また、次回以降の懇談会で、複数パターンの計画案を提示し、イメージをもっていただいたうえで、具体的な整備イメージや整備による変化について、議論していきます。

図 JR北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第2号(3/4)

◇その他の意見

北信太駅前筋バス停から北 信太駅まで距離があり、高齢 者が歩いて行くのは難しい。 一日でも早くバスが駅前に 来るよう、実現に向けて検討 をお願いしたい。



北信太周辺のまちづくりには、今後、長い年川がかかると思う。将来の子どものためにも子育で世代の住民の意見も大事にしてほしい。

る 備する計画があったが、立ち か 消えになってしまったと聞 いている。今回は必ず実現し てほしい。

以前にも北信太駅周辺を整



アンケート等、市が精力的に 進めており、良い印象を受け る。現時点のまとめ方は概ね 考えを整理できていると思 う。



駅利用者の居住地に応じて、 駅前整備に対する意見は変 わってくるが、駅近隣住山の 声も踏まえながら、色々な立 場で意見が違うことを理解 して進めてほしい。



北信太駅の、側については、 面的な整備ではなく、個々の 問題(道路幅員が狭く車の見 通しも悪いなど)に対して、 方策を検討していくほうが 良い。



◇今後の進め方

- ●第 1 回まちづくり懇談会で提示した整備目標(素案) やまちづくり基本構想(素案) は、今後のまちづくり懇談会の議論も踏まえて適宜ブラッシュアップしていきます。
- ●第1回まちづくり懇談会の議論の中で、特に、「具体的な将来像がイメージできないと、議論を進めることができない」というご指摘を頂いたため、今後のスケジュール(第2・3回懇談会の内容)を見直しました。
- ●次回の懇談会では、具体的な将来イメージや類似 事例などを示しながら、駅前広場の形やアクセス 道路のあり方について意見交換を行う予定です。
- ●また、並行して、都市計画道路区域内などに土地 や建物をお持ちの方に対する意向調査を検討・実 施していく予定です。ご協力の程、宜しくお願い します。

平成 29 年 9月5日 【事前説明会】 北信太駅前整備基本計画について

まちづくり懇談会設立

平成 29 年 12 月 26 日 【第1回】 北信太駅周辺の整備目標及び 基本構想の素案について

平成 30 年 3 月頃予定 将来イメージについて【その①】 (駅前広場・アクセス道路について)

平成 30 年 9 月頃予定 【第3回】 将来イメージについて【その②】 (その他の施設について)

平成 31 年 1 月頃予定 【第4回】 北信太駅前整備基本計画の 策定について

平成 31 年 3 月 「北信太駅前整備基本計画」策定予定

【お問い合わせ】

和泉市 都市デザイン部 道路河川室(内 1476)

直路河川至(内 14/6) 都市政策課(内 1431)

E-mail: douka@city.osaka-izumi.lg.jp E-mail: tosei@city.osaka-izumi.lg.jp

TEL: 0725-41-1551 (代表) / FAX: 0725-43-1348

(発行日:平成30年2月)

和泉市イメージキャラクター コダイくん&ロマンちゃん

図 JR北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第2号(4/4)



JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会

ニュースレター

第3号

ー使いやすくて住みやすい 和泉市北の玄関口のまちづくりー

◇第2回まちづくり懇談会を開催しました!

- ●平成30年3月26日(月)に北部リージョンセンターで、第2回まちづくり懇談会を開催しました。
- ●第2回まちづくり懇談会では、駅前広場やアクセス道路検討案の図面を基に、北信太駅前広場の形状や北信太駅前周辺地区の将来像について議論を行いました。



◇整備目標(案)について

●前回第1回まちづくり懇談会での議論を踏まえて、整備目標1・2を先行的に着手・実現を目指す目標として「まず実現すべき目標」、整備| |標3・4を | 上期的な | |標として「将来にわたって実現すべき | |標」と位置付けました。

将来に

わた

って実現

すべ

き目

●また、整備目標3に「良好な住環境の保全・創出」の視点を盛り込みました。

■整備目標

まず実現すべき

日

標

1. 誰もが円滑に移動できる

まちづくり

・和泉市の北の玄関口として、鉄道やバス、 タクシーなどの地域公共交通を誰もが気 軽に利用できる環境の整備を目指します。

2. 誰もが住みやすい安心・安全 のまちづくり

・生活道路や通学路の安全性を高めたり、 バリアフリー化を進め、誰もが安心して暮 らせる環境の整備を目指します。

3. 歴史や文化を活かした 住みたくなるまちづくり

・道路付属物等の整備には、景観に配慮 し、信太貝吹山古墳や葛葉稲荷神社をは じめとした、歴史や伝統を感じる住環境の 保全・創出を目指します。

4. 日常生活の拠点となる

まちづくり

・主に地域住民の方々が気軽に集い、日 常生活で利用できる沿道の生活利便機 能や賑わいを備えた環境の整備を目指 します。

◇駅前広場の施設規模等の算定

- ●北信太駅前広場の検討にあたって、「駅前広場計画指針(建設省都市局交通調査室、平成10年)」の考え方に基づいて必要面積及び必要施設配置数を算定しました。
- ●その結果、バス停のスペースなどを考慮した 必要最小面積は、約2,000 ㎡となりました。 よって、現在の都市計画面積である3,000 ㎡ は、余裕を持たせた適正な計画であることが わかりました。

◇類似事例を参考に議論を進めました

●北信太駅と似ている近鉄富雄駅などの事例を参考に しながら議論を進めました。



図 JR北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第3号(1/4)

◇駅前広場の計画案

●駅前広場の計画について、3つの検討案を比較して、議論を進めました。



検討案②【市営駐輪場及び駅舎回避】 ●・・・ 歩行者助線 --- 自転車動制

検討案③【駅舎回避】

- 業期間が最長になる。
- 特・市営駐輪場は移転。
- 徴・駅前での環境空間を確保することができる。・市営駐輪場の現地建替えも検討できるが、
- ・広場面積は最大だが駅舎が支障となり、事・駅舎を回避し、事業期間の短縮が見込める。・他2案の折衷案。 ・バス乗入れは可能であるが、少し狭くなる。
 - ・施設規模が最小となる。
 - 駅前広場内で自転車と歩行者が輻輳するう・市営駐輪場は移転。 えに、環境空間を確保できない。

検討案③【駅舎回避】

- ・駅舎が支障とならず、事業期間の短縮が見込める上、バス停周囲や駅前の空間にも余 裕がある。
- ・駅前での環境空間を確保することができる。

議論の結果・・・・

●駅前広場の形状に関する議論では、環境空間(※) を確保しつつ、駅前の空間も確保できる検討案 ③が最も妥当であるという意見を多く頂きまし

※環境空間:誰もが利用できるオープンスペース

◆ 誰もが快適に利用できる自由通路を整備

- ・今後、高齢化が進むので、高齢者が外出する機 会が増えるよう工夫してほしい。
- ・地下道は利用しづらいため南側の踏切を利用す る人が多いので、誰もが利用できるようバリア フリーの検討をしてほしい。

EV. 方通行化(検討) カカラ タク 待機場

◆ 駅舎をリニューアル

・駅前広場を綺麗に整備するのであれば、あわせ て駅舎も綺麗にリニューアルできると良い。

- ◆ 現在の市営駐輪場を移転して駅前に訪れるみんなのための空間を創出
- ・高齢者の方などが休憩できるスペースがあると良い。
- ・地域の安全・安心のために、派出所や防犯カメラ等を設置してほしい。
- ・自転車が駅前広場を走行するのは危ないので駐輪場は駅前広場の外にあった方がいい。
- 注) これらの図面は、各施設計画の配置及び道路区域をイメージしたものであり、今後の測量及び設計、関係各機関との協議など により、変更される場合があります。

図 JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第3号(2/4)



図 JR北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第3号(3/4)



図 JR北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第3号(4/4)

JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会

ニュースレター

第4号

ー使いやすくて住みやすい 和泉市北の玄関口のまちづくりー

◇第3回まちづくり懇談会を開催しました!

- ●平成30年7月17日(火)に北部リージョンセンターで、第3回まちづくり懇談会を開催しました。
- ●第3回まちづくり懇談会では、主に自由通路のバリアフリー化や駐輪場の整備計画(案)などについて議論を行いました。
- ●また、整備イメージを基に北信太駅周辺の将来像を共 有するとともに、環境空間のあり方等についても議論 しました。



◇駅前広場の計画について

- ●前回までのまちづくり懇談会での議論の結果 を踏まえて、駅前広場等について JR →日本及 び警察と協議を行った結果を報告しました。
- ●JR 一日本との協議の中では、駅舎本体への影響がない範囲で、事業協力は可能であるとのことでした。また、自由通路については、現在の地下道の構造的な課題や踏切の安全対策などを考慮すると、上空通路の方が望ましいのではないかという意見を頂きました(詳細は次ページを参照)。
- ●警察との協議では、取付道路の線形や駅前広場の形状について意見を聞き、修正を加えました。また、"だんじり祭り"への対応など、詳細については、今後の設計業務で具体的な検討及び協議を進めていきます。なお、これまで議論のあった交番の設置については、現時点で判断することは難しいため、整備の進捗に合わせて継続して協議・調整していくこととなりました。
- ●懇談会の議論の中では、「こうした整備を進めると同時に、しっかりとルールを守って利用する環境を作ってほしい」という指摘がありました。
- ●今後は、本案を基本として、地元の方々との 協議を順次進めていく予定です。



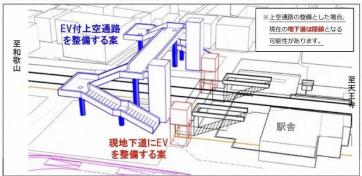
注)この図面は、各施設計画の配置及び道路区域をイメージしたものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関との協議などにより、変更される場合があります。

図 JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第4号(1/4)

◇自由通路バリアフリー化について

- ●現在の自由通路は、平成 24 年に、□改札の新設と同時に JR 構内地下道を自由通路化したものですが、 階段のみのため高齢者や障がい者の利用に不便であり、バリアフリー化が望まれています。
- ●バリアフリー化への対応方法としては、現地下道にエレベーターを設置する方法と、エレベーター付き 上空通路(横断歩道橋)を新設する二つの方法が考えられます。
- ●懇談会での議論では、現地下道の有効活用という意見もありましたが、地下道は老朽化や浸水の危険性もあるほか、安全な通学路の確保という観点から、上空通路案が良い(図・中の山)という意見を多く頂きました。
- ●しかし、上空通路の安全性に ついては、さらに議論を深め る必要があるという指摘もあ り、今後検討していきます。 また、上空通路の形状など、 詳細な部分については、今後 の検討で具体化していきます。

注)この図面は、各施設計画の配置などをイメージした ものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関 との協議などにより、変更される場合があります。



◇駐輪場整備計画 (案)

- ●駅前整備を進めていくにあたっては、まず、 現在の市営駐輪場の移転が必要となるため、市営駐輪場の移転・整備を先行的に着 手する計画(案)を検討しています。
- ●計画(案)では、仮設駐輪場をバス転回地裏の敷地に整備し、移転後に現在の駐輪場を解体する予定です。また、新設駐輪場については、駅前広場における歩行者の安全性を考慮して、駅前広場内ではなく、北信太駅前線の沿道に整備することを検討しています。
- ●駐輪場の整備は右に示すステップに沿って 進めていく予定です。

ステップ ①

バス回転地裏の敷地(道路事業用地として取得済)に仮設駐輪場(約240台)を整備し、移転後に既設駐輪場を解体 【事業期間:1~2年】

ステップ ②

市営駐輪場跡地において、自由通路にエレベーターを設置 【事業期間:5年程度】

ステップ ③

仮設駐輪場の利用状況を踏まえた上で駅前広場、駅前線等の 整備進捗と調整し駐輪場を駅前線沿道に新設 【事業期間:10~15年】

※新設駐輪場は、用地の効率性と利用者の利便性から二階建てとし、将来はラック式で350台収容、当面は平置式で250台収容できる規模とする。(敷地面積400㎡程度)



図 JR北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第4号(2/4)

◇北信太駅周辺地区整備イメージ(案)

- ●これまでの懇談会における議論を 踏まえて、北信太駅前の整備イメー ジ(案)を具体化しました。
- ●あくまで現時点でのイメージであるため、今後の検討によって変更になる可能性はありますが、地元の方々や各関係者と完成イメージを共有しつつ、より良い駅前広場の空間を創出できるように協議・検討を進めていきます。
- 注)これらの図面は、各施設計画の配置及び道路区域をイメージしたものであり、今後の測量及び設計、また、関係各機関との協議などにより、変更される場合があります。















~ 北信太駅前広場環境空間イメージ(案)~

- ●環境空間の整備については、駅前での待合や憩いのオープンスペースとして利用できるよう、ベンチなどの休憩施設や植栽帯などの整備が考えられます。
- ●現時点の案では、自由通路の階段部分が環境空間への設置 となるため、イベント利用などは難しいですが、イルミネ ーションなどにより、地域の賑わいや活性化に資する駅前 広場として活用できるよう検討を行います。
- ●また、懇談会での議論の中では、「小学生などの課外授業の際に、駅前に集合できるようなスペースを設けてほしい」という意見がありました。今後の具体的な検討の中で、可能な限り人が滞留できるスペースを確保していきます。

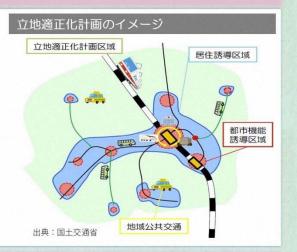




図 JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第4号(3/4)

◇北信太駅周辺のまちづくりの取組み

- ●現在、和泉市では、まちづくりの取組みとして、 「和泉市立地適正化計画」の策定にも取り組ん でいます。
- ●北信太駅周辺には生活利便施設などを位置付け、 L い期間を見据えて駅前に都市機能を誘導していくという計画を検討しており、駅前広場の計画とも連携して策定していきます。
- ●今後は、駅前整備の計画とあわせて、沿道などには、間主導により商業施設等が立地されることで、地域住はの方々の生活利便性の向上や駅前の活性化が図られるよう、検討をしていきたいと考えています。



◇今後の進め方

- ●今後、12 月下旬から 1 月頃を目途に北信太駅前整 備基本計画(素案)のパブリックコメント する予定です。
- ●そのため、次回懇談会は 10 川末~11 月上旬ごろ に開催して、パブリックコメントに提示する北信 太駅前整備基本計画(素案)の内容について議論 していただく予定です。そのほか、北信太駅…側 の整備の在り方についても検討していきます。
- ●また、懇談会の議論の中で、「整備を適切に、円滑に進めるためには、整備によって大きな影響を受ける地域住民にしっかりと説明・議論をして、意見をくみ取ってほしい」という意見もいただきました。パブリックコメントの実施までに、これまで懇談会で議論してきた内容を基に、地域住民の方々に対する説明を行う予定です。
- ●基本計画が策定されると懇談会は解散となりますが、策定後も、継続して地域住式の皆様から意見を聞く場を設けていきたいと考えています。

第3回まちづくり懇談会の資料をはじめ、北信太 駅前整備に関する情報は、市のホームページにて 『北信太駅前整備』と検索してください 平成 29 年 9月5日 【事前説明会】 北信太駅前整備基本計画について

まちづくり懇談会設立

【第2回】

【第4回】

平成 29 年 12 月 26 日 【第1回】 北信太駅周辺の整備目標及び 基本構想の素案について

平成 30 年 3 月 26 日 将来イメージについて【その①】 (駅前広場・アクセス道路について)

平成 30 年 7 月 17 日

将来イメージについて【その②】 (その他の施設について)

平成 30 年 10 月末~ 11 月上旬頃

北信太駅前整備基本計画(素案) について

平成 31 年 3 月頃 【第5回】 北信太駅前整備基本計画の 策定について

平成 31 年 3 月末 「北信太駅前整備基本計画」策定予定

【お問い合わせ】

和泉市 都市デザイン部

]泉市イメージキャラクター コダイくん&ロマンちゃん

和泉市 都市デザイン部 道路河川室(内 1476) E-mail:douka@city.osaka-izumi.lg.jp

都市政策課(内 1431) E-mail:tosei@city.osaka-izumi.lg.jp

TEL: 0725-41-1551 (代表) / FAX: 0725-43-1348

(発行日:平成30年8月)

図 JR 北信太駅周辺地区まちづくり懇談会ニュースレター第4号(4/4)